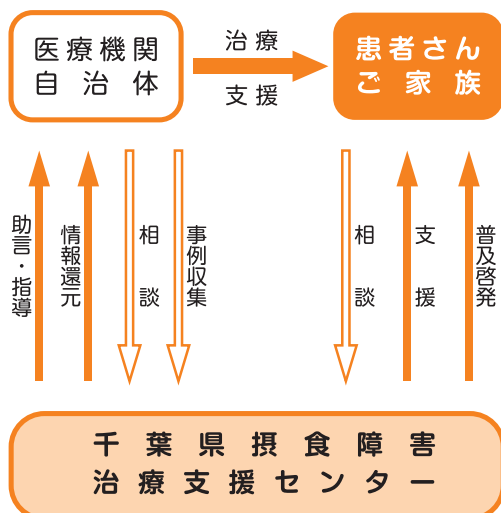


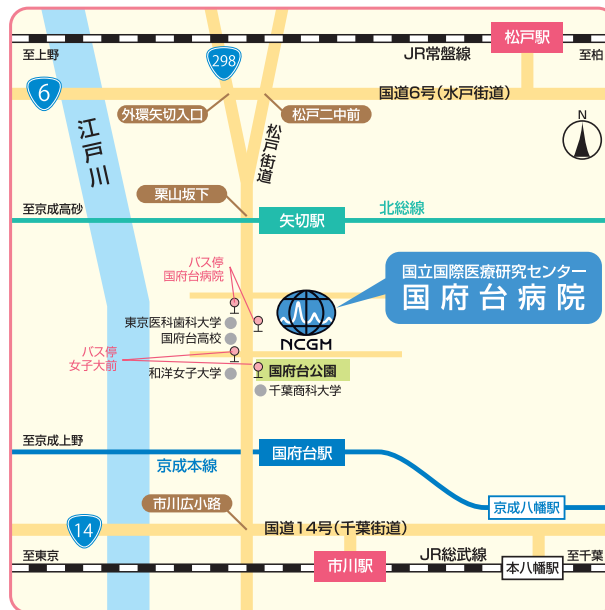
千葉県摂食障害治療支援センターは千葉県と国の予算で運営されている事業です。

摂食障害の患者さんやご家族のための相談窓口として、お悩みやご不安などをお聞きするとともに、ニーズに応じた支援を行っています。

ご相談は、電話・メール・面談によりお受けしておりますので、お気軽にご連絡ください。



交通のご案内



市川駅	北口1番乗り場から松戸営業所行き京成バス15分 国府台病院下車	国府台病院
このだいの国府台駅	松戸営業所行き京成バス5分 国府台病院下車 または徒歩20分	
松戸駅	西口1番乗り場から市川駅行き京成バス15分 国府台病院下車	
矢切駅	市川駅行き京成バス5分 国府台病院下車 または徒歩18分	

千葉県摂食障害治療支援センター

〒272-8516 千葉県市川市国府台 1-7-1
国立国際医療研究センター-国府台病院 外来管理棟

千葉県摂食障害治療支援センター

【相談先】
TEL・FAX：047-375-4792
E-mail：edsupport-chiba@hospk.ncgm.go.jp
ホームページ：
<http://www.ncgmkohnodai.go.jp/sessyoku/index.html>
■対応時間：9時～15時
■対応日：月・水・金曜日（祝日を除く）
※面談での相談は予約が必要です。

摂食障害治療支援センターの業務

患者さんとそのご家族への支援

- 摂食障害に関する専門的な相談支援
(患者さんとの接し方など)
- 病状に合わせた治療法の提案
- お住まいの地域の医療機関の紹介
- 障害者総合支援法に基づいた各種サービスの紹介

治療が必要な患者さんへの支援

- 入院治療、外来治療の提供
- 栄養相談、栄養管理の実施
- カウンセリングの実施
- 身体危機における救急対応

医療機関や地域のみなさんへの支援

- 医療機関との連携や調整
- 医療機関への助言や指導
- 普及啓発活動



摂食障害早期発見のためのサイン (抜粋)

体重に関するサイン

- 急激に体重が減少する
- 体重が増えることを極端に怖がる
- 「太っている」という言動が多い
- 1日に何回も体重計に乗る

食事に関するサイン

- 食べる量が減る
- カロリーの低い食品を中心に食べる
- 食べ物を小さく切って食べる
- 食べていないのに「食べている」「お腹がすいていない」と言う。
- 食べ物がゴミ箱などに捨ててある。
- 人と食事するのを避ける

過活動のサイン

- 過剰な運動メニューを実践する
- 立っていることが多く、動き続ける

その他のサイン

- 生理が止まる、不順になる
- 気分の浮き沈みが激しい
- 集中力や判断力が落ちる
- 普段の活動や友達づきあいが減る

(摂食障害情報ポータルサイト
www.edportal.jp/about_02.html)